



第21回日野川への想いを語る会を開催しました

日野川河川事務所

平成30年2月13日(火)

平成30年2月9日(金)に、日野町役場の大会議室で、第21回日野川への想いを語る会を開催しました。

想いを語る会には、日野川流域の7市町村と河川を管理する鳥取県及び日野川河川事務所が出席し「川と人との繋がり」をテーマとして、意見交換を行いました。

出席者からは、自身の体験等も折りまげながら「ジョギングやサイクリング等川辺を活用する知恵を出すことが必要」「米子市の上水道はおいしいので今後も日野川を大切にしたい」「川の歴史を後生に残していくことが重要」「防災教育の充実や安全・安心な川づくりが大切」等の意見が出されました。

また、本会に先立って、大山自然歴史館館長の矢田貝繁明氏に「日野川の自然と関わりについて」と題した特別講演も行っていました。

特別講演では、講師が子供のころから遊び親しんでこられた日野川について、その歴史、川の役割と活用、日野川との関わり、自然環境や抱える課題などに関して、得られた経験や知識を交えながらお話を頂きました。

【 意見交換会の様子 】



身近な存在である日野川及び法勝寺川の恵まれた環境を再認識し、次世代に継承するための意見交換を行いました。



日野川河川事務所長の挨拶



特別講演の様子



今回幹事の日野町長に
議長を御願いしました

※会設立趣旨・過去の開催状況については、
日野川河川事務所のホームページ
<http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/river/kataru/index.html>
をご覧ください。